チームBarrel houseのアピール文書＠第30回世界コンピュータ将棋選手権

Barrel houseとは岡山の駅前にあるビアバーです．チームメイトを求めさすらって行きついたところです．マスターに許可頂いたので名前をお借りしました．その後，メンバーが変わって当初の方向性とは全く違って来ましたが，まぁ一度出した名前を変更するのもアレなのでそのままです．

プログラム名：Hefeweizen-2020

第28回のHefeweizenが濁った白ビールでしたが，第29回ではKristallweizenとフィルターでろ過した透き通った白ビールでした．もちろん，命名経緯は上記のビアバーに起因します．昨年の祝勝会（準優勝で御の字です）でKristallweizenは樽で輸入するのが難しいとの理由でHefeweizenで乾杯をしました．マスターに色々気を使わせて申し訳ないなぁと思いましたので今回はHefeweizenに戻すという形を取りました．しかしながら，世間でビアフェスの類が自粛ムードのためか今年はなんとKristallweizenの樽が入手されているそうです．すれ違う愛のカタチと言ったところでしょうか．また，一昨年バージョンと混同されないように2020と年号を入れてあります．

チームの特徴

フレッシュなチームを自認してますがどうやらおっさんチームのようです．本大会は体力勝負ではないので各方面に様々な知識や技術・勘などを働かせて今年も決勝に残れればいいかなぁと思っています．開催が危ぶまれていたため準備するモチベーションがぐだぐだで具体的な策はこれから詳細を詰めていくところです．（前回もそんなアピール文だった気もしますが）

評価関数

ニコニコ将棋チャンネルの王位戦第3局初日で1000点以上差を付ける激辛採点で話題になりました．また，昨年公開した評価関数が大変好評のようで，多くのプロ棋士からアマチュアの方々まで「白ビールなら何点」とのフレーズで大変幅広く御愛用頂いているようです．最強ソフトの呼び声も多く想像以上の反響でビビりまくっております．とりわけ千田翔太七段にはお忙しいところ試作品の棋風などにコメントを頂くなど御協力頂いております．今年は更なる改良を加えてくる予定です．

使用マシン

今年もノートパソコンを中継にクラウドの力をお借りする予定です．一昨年と昨年は同じ仕様のものを用いましたが，クラウドの方も今年は若干様子が変わっているようでベンチマーク等も未だなので具体的なことは全く決まっていません．正直あまり予算がないのですが，マシンパワーで負けるのもアレなので昨年賞金の予算内で一番速いマシンを借りようと考えています．

クラスタリングについて

第５回電王トーナメントで御披露目をしたshotgunシステムの進化版であるMulti Ponderのクラスタリングを一昨年昨年と行いましたが，さらに進化したものを用意しています．昨年Go言語で再実装したものが非同期低遅延でしたがその後若干のバグも見つかっております．修正＋機能追加を予定しています．

秘密兵器

間に合えば投入とギャンブル的な試みも準備中です．未完成で記載するのは間に合わないときにネットで叩かれまくりますのでお楽しみとさせて下さい．

ということですので，昨年より複数のポイントで必ず強くなっているはずです．